

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.50

SPRING  
2013



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## 霊の戦い

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子

目をさまして、祈っていなさい。

(マタイの福音書 26章41節)



今年の1月にドイツへ戻ってから、本腰を入れて讚美セミナーの準備を始めました。最終的に、この膨大なテーマを学ぶためにはもっとまとまった時間が必要であることが分かり、春には帰国せず、9月までドイツに留まってその準備に集中することにしました。

こちらでは、何よりも、「祈りの生活」が始まりました。祈りによって主をさらに近く感じるようになり、みことばの学びも深められてゆくと、逆に、霊的な攻撃や妨害が大きくなるのを感じるようになりました。主に近づこうとすればするほど、そこから引き離そう、邪魔をしようという敵の力、つまりこの暗闇の世界の支配者たちである、サタン、悪霊の力です。

そして3月、その攻撃がさらに激しさを増すようになり、何度も読んできたエペソ人への手紙6章12節の「格闘」が、今回ほど、「私の格闘」であると受け止めたことはありませんでした。日夜小羊の尊い血潮を呼び求めてこの者の霊とたたましいをきよめていただき、主の勝利の宣言、神のことばの宣言、讚美と感謝、祈願、執り成しの祈りをもって、この「霊の戦い」に、主のみ力によって挑む毎日が始まったのです。

**私たちの格闘は血肉に対するものではなく、  
主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、  
また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。**

(エペソ人への手紙 6章12節)

その後、祈りの友から届いた励ましのメッセージの次の一文にはっとさせられました。「イエス様がゲツセマネで弟子たちに言われたよう、今、目をさまして祈っていることがどんなに必要なことでしょう。」

「目をさまして、祈っていなさい。」——まだ聖霊を受けておらず、肉的に弱い弟子たちであることを知っていたイエス様は、あえて、弟子たちにこう懇願したのでした。すべての人類を贖うための想像を絶する受難の前に、イエス様は、それほどまでに友の支えを求めていたのです。しかし、主の受難の予告のことばが信じられず、不安と恐れと霊的盲目によって眠りこけてしまった弟子たちは、後に、どれほど自分たちの弱さを思い知り、心が激しく痛んだことでしょうか。そして、聖霊を受けた後には、主の救いを地の果てまで伝えるために、どれほど目を覚まして絶えず祈る者へと変えられたことでしょうか。ああ、この私も、今回の「霊の戦い」に直面するまで、幾多の時間を「祈りのない自分勝手な行動」という眠りに費やし、どれほどイエス様を悲しませてきたことでしょうか！すでに聖霊を受け、主に仕え福音を伝える者と自称しながら。

イエス様は、今日も私に、そして主にあって歩んでおられる皆さんにも懇願しておられます。「目をさまして、祈っていなさい。」

終末の今、闇の力が猛威をふるう大変な時代であることを覚えます。ですから、互いに励まし合い、祈り支え合いながら、邪悪な力に対抗し、ひとりでも多くの人々が救われるために、また、信仰者、教会が固く守られ、主のみわざが前進するように、心を整え身を慎み、目をさまして、祈り続けていこうではありませんか。

万物の終わりが近づきました。

ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。

身を慎み、目をさましていなさい。

…堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。

(ペテロの手紙1 4章7節、5章8~9節)



# ムシカ・ポエティカ バビロンの流れのほとりにて

## 宗教改革と教会讃美歌「バビロンの流れのほとりにて」

ドイツの宗教改革時代の早期に、「バビロンの流れのほとりにて」という、詩篇137篇からのパラフレーズによる讃美歌が誕生しました。1517年、マルティン・ルターがヴィッテンベルク城教会の扉に95箇条の提題を打ち付けたことを機に展開されて行った宗教改革は、「恵みのみ」、「信仰のみ」、「聖書のみ」のモットーのもと、激動の中で進んで行きました。その激動は17世紀半ばまで続き、1618～1648年の30年戦争では、戦闘や略奪で国は疲弊しました。また不衛生な環境下でペストが蔓延、その死の勢力は三軒に一軒が空き家になるほどでした。そのような時代に、教会では、讃美歌「バビロンの流れのほとりにて」に自分たちの身を重ね、「嘆き」、「悔い改め」、「嘆願」を主に献げていったのです。



1700年頃のハンブルク(聖カタリナー教会と運河)Reopoldus Primus画

## コラール幻想曲「バビロンの流れのほとりにて」

30年戦争直後にオランダに生まれ、衰退と貧困の爪痕が残るドイツにオルガニストとしてやって来たラインケンは、「バビロンの流れのほとりにて」のコラール(教会合唱曲)を用いて、320小節からなる「コラール幻想曲」を作曲しました。「コラール幻想曲」とは、難しい言葉を省いてひとことで説明するなら、コラールの各節の歌詞の内容をオルガン演奏によって表現するもので、みことばへの深い理解が伴うものでした。



## ハンブルク、聖カタリナー教会にて

AKWM設立7年目の2007年、私は7カ月間コンサート活動を休止し、ハンブルクで静思の時を持ちました。しかしながら、その間、解決の糸口が見つからないひとつの難題をかかえたまま、祈り続ける日々が続いていました。重い気持ちがどうしても晴れなかったある日、思い切って、ハンブルクのシュパイヒャー・シュタット(倉庫の町)に散歩に行きました。そして、シュパイヒャー・シュタットから運河を挟んで対岸にある、13世紀に建てられた聖カタリナー教会(現ドイツ・プロテスタント国教会)の中庭に入った時のことです。突然不思議な静寂に包まれ、神のご臨在を感じました。無言のまま、しばらくそこにたたずみました。そこで私は、主が共にいて私を強め守ってくださることを確信し、その難題と共に、一步踏み出す決心をしたのでした。

## バッハとラインケン

この教会は、かつてヨハン・セバスティアン・バッハ(1685～1750)が訪れた場所です。バッハがリューネブルクのミハエル教会学校で学んでいた時代(15～18歳)、彼は何度もハンブルクの聖カタリナー教会を訪れて、この教会のオルガニスト、ヨハン・アダム・ラインケン(1643～1722)の演奏に聴き入りました。1720年、35歳になったバッハは再びこの教会を訪れ、今度は、老師ラインケンの前で、かつてラインケンが用いていたコラール「バビロンの流れのほとりにて」を主題にした即興演奏を披露しました。ほとんど人をほめることのなかったラインケンがバッハの演奏に大変感動し、「私はこの芸術は死に絶えたと思っていたが、今、あなたの中に生きているのを目の当たりにしました。」と賛辞を述べたとされています。

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター  
テナント募集**

5階30坪 地下鉄北浜駅②号出口正面  
〒140-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

**産科・婦人科・小児科  
医療法人社団クローリア会  
月寒クローリアクリニック**

院長 平島 功二  
副院長 片桐 博

〒062-0053  
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号  
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社  
**富川グロリアホーム**

「終の住みか」を備えるために  
労じます。

〒055-0006  
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49  
TEL.01456-3-4000

**ミクニカイ株式会社  
水とエネルギー**

本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL(06)6394-0671  
FAX(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731  
広島県庄原市西城町西城63  
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし  
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉  
医療法人社団  
**湯川胃腸病院**

●日本医療機能評価認定病院  
●ISO9001-2008認定施設

〒543-0033  
大阪府天王寺区堂ヶ芝2-10-2  
TEL.06-4771-4861  
http://yukawa.or.jp

**翻訳 TECHNICAL TRANSLATION**  
有限会社 日新ドキュメントサービス

代表取締役 今井和典

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター3階  
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567  
E-mail:k.imai@nissin-ds.co.jp

ビデオ撮影・編集・ダビング  
ホームページ作成 etc  
**株式会社 トライアート**

代表取締役 背野 康英

〒574-0073  
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409  
TEL.072-874-9107  
E-mail art@tryart.biz

**atelier  
phos**  
DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/



運河の右に見えるのが聖カタリーナ教会

## バビロンの流れのほとりにて

詩篇137篇からのパラフレーズ/16世紀のドイツ教会のコラール

1. バビロンの流れのほとりにて  
そこで、私たちは嘆きながら座った。  
そこでシオンを想ってしみじみと泣いた。  
その柳の木々に、苦悩とともに  
オルガンと豎琴をつるした。  
それは、私たちを捕らえ移した者たちが、  
日々私たちを苦しめ辱めたからだ。
2. そこに私たちが囚われの身となっている間  
彼らはあざけりのことばをもって  
悲しむ者に喜びの歌を求め  
シオンの歌をひとつ歌えと言った。  
その喜びの歌を。
3. 捕囚の嘆きの中で  
どうして、主の歌を歌えようか。  
この異国の地にあって。  
エルサレムよ。もしも、私がおまえを忘れたら、  
義なる神が私を忘れるように。  
もしも、私がおまえを思い出さないなら、  
私の舌が上あごについてしまうように。
4. そう、私がエルサレムを  
最上の喜びにもまさってたええないなら、  
主よ。エルサレムの日に、  
「破壊せよ、破壊せよ、その基までも」と言った  
エドムの子らを思い出してください。
5. バビロンの娘よ。荒れ果てた者よ。  
おまえの私たちへの仕打ちを、  
おまえに仕返す人は、なんと幸いなことよ。  
おまえの子どもたちを捕らえ、  
岩に打ちつける人は、なんと幸いなことよ。  
そのように、お前たちが忘れ去られてしまうように！

### 「嘆き」、「悔い改め」、「嘆願」

「バビロンの流れのほとりにて」は、18世紀に入ると、残念なことに教会讃美歌集から省かれ、忘れ去られてしまいます。しかし、2005年に発見された、バッハが写譜したラインケンのコラール幻想曲「バビロンの流れのほとりにて」の楽譜とその演奏、そしてラインケンの曲をモチーフにしたバッハの「幻想曲とフーガ ト短調」によって、私たちは、この讃美歌のスピリットを味わうことができます。



バッハ30歳の肖像画

「嘆き」、「悔い改め」、「嘆願」— 私には、この歌が、3.11被災地、多くの国で迫害を受けているクリスチャンたち、ユダヤ人迫害、そして今の時代に生きる私たちの現状と重なるのです。激動の今、神に召され仕える祭司として、御霊による祈りと讃美を、さらに献げて行かなければならない時だと思っています。

※ムシカ・ポエティカ：音楽詩学(羅)。この言葉は、「音楽修辞学」(音楽レトリック)の意味にも用いられ、言葉を音楽として表現する作曲法のこと。「ムシカ・ポエティカ」の音楽理論の源流は、すでにソクラテスによるギリシャ文学にみることができものだが、16世紀には、イタリアの作曲家たちが盛んに言葉を音楽にする作曲を試みた。宗教改革時代の教会音楽作曲家であったシュッツ(1585~1672)はイタリアでその作曲法に触れ、ドイツへ戻ってから聖書を音楽にする試みを始める。そこから数多くの「格言モテット」(礼拝の中で説教の合間にポリフォニーで歌われるみことば、あるいは説教的内容。モテットの名称は、フラン語の「ことば」に由来する)が生み出されて行った。聖書のことばを音楽にする「ムシカ・ポエティカ」は、バッハにより「神学的音楽」として確立されたと言ってよいだろう。

## 工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中

### 教会や少人数グループでの イスラエルツアーを 計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。  
お気軽にご相談ください。

### (株)ホーリーランド ツーリストセンター

担当:石田

TEL:06-6226-1307

FAX:06-6226-1308

E-mail:htcjrnm@nifty.com



著者:工藤 篤子  
出版社:イグレーブ  
定価:1,575円(税込)



「ほんとうの願い」  
The True Desire  
定価3,000円(税込)



神だけが  
定価2,500円(税込)



カンシオン  
定価2,500円(税込)



Come To Me  
定価3,000円(税込)



たましいの歌  
定価3,000円(税込)



讃美 Adorar  
定価1,200円(税込)



鳥のうた  
定価2,500円(税込)

\*ご注文、お問い合わせは事務局まで。



# Schedule

## 工藤篤子 2013年春夏のスケジュール

5月	7月ー8月
1日(水) 北ドイツ・メイ・コンフェレンス (聖書セミナー)	上旬 スペイン 声楽セミナー参加
	31日(水)~8月4日(日) フランス、フォンテーヌブロー 第30回ヨーロッパ・キリスト者の集い
	9月
	中旬 来日予定

※賛美セミナーの日程は、次号のニュースレター、メルマガ、ホームページを通してお知らせいたします。

## Prayer Requests プレイヤー・リクエスト

### 🙏 讚美セミナーの準備のために

2年前より、主に喜ばれる賛美を聖書のみことばから探り、同時に、礼拝音楽に浸透している世俗音楽スタイルの起源、その影響などを学んできました。現在、礼拝の歴史を学んでいます。初代教会の生き生きとした信仰と礼拝のあり方に、感動をもって学びを進めています。同時に、宗教改革時代の教会音楽作曲家たちが打ち立てた音楽修辞学(ムシカ・ポエティカ、3ページ下参照)についても学んでいます。こちらの学びにも大きな感動を覚えています。これらの学びを、ドイツ滞在中に、セミナーの形としてまとめることができますようお祈りください。

### 🙏 Aさん、Bさん、ドクター Bのために

ハンブルクで出会った音楽家のAさんとBさんと共に、聖書の学びを始めました。また中国人のドクター Bも熱心に求道中です。3人の救いと主の導きのためにお祈りください。

### 🙏 体調の守りのために

2月に発生した突発性アレルギーによる湿疹と全身のかゆみの完治のために。また、3月には階段から転落しましたが、幸い、大きなけがはありませんでした。ただ、昨年秋ほどではありませんが、再び首や頭の圧迫を感じるようになりましたので、こちらの回復のためにもお祈りいただけますなら感謝です。

### 🙏 被災地のために

特に福島放射能汚染現状のニュースに深く心を痛めています。昨年11月に「つま恋」で行われたANRC大会では、福島から招待されたお子さんたちに同行されたお母様が、「福島では、30分しか外で遊べない。こちらでは、思う存分遊ぶことができました。」と涙を流されていたのを思い出します。主の介入を切に祈り求めます。

### 🙏 AKWMのために

昨年は、経済的に大変厳しい状況が続きましたが、年末には、主が十分に満たしてくださいました。皆様のお祈りとご支援に心から感謝しています。しばらく研修期間が続きますが、引き続き主が必要を満たしてくださいますようお祈りください。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局  
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター5F  
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」  
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店 (店番540)  
普通預金 0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

✉ メールマガジン登録受付中!

[akmm@atsukokudomm.com](mailto:akmm@atsukokudomm.com)

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧になれます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

※2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままでお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。